

令和5年度「一市町村民会議一運動」活動紹介

山県市青少年育成市民会議

山県市青少年育成市民会議では、校区青少年育成市民会議会長、青少年育成推進員、青少年育成委員が中心となり、地域住民と連携を保ちながら青少年の健全育成のための活動を実施しています。

1 山県市少年の主張大会～わたしの主張2023～ 日付：令和5年6月17日（土）

今年度は新型コロナウイルスの制限が緩和され、4年ぶりの通常開催となりました。総会后に大会を開催したため総会の出席者、発表者の家族、学校関係者と多くの方に市内の3つの中学校の代表者9名による気持ちのこもった発表を聞いていただくことができました。今回発表した9名の生徒にとって、この経験は今後の人生のプラスになり、成長につながったと思います。



2 青少年育成推進大会・PTA連合会研究大会合同大会 日付：令和5年12月9日（土）

今年度も、「家庭・学校・地域で育てよう 山県の子」をテーマに、合同大会を開催しました。小学校PTAと校区青少年育成市民会議による活動の様子や成果、課題の発表がありました。その後、両団体による、スマホ被害から子ども達を守ることを目的とした、「山県市スマホ等利用宣言」が行われました。最後には、記念講演として、自身もヤングケアラー経験者で、(一社)ヤングケアラー協会の星野桃代氏に「ヤングケアラー支援の現状と課題～地域の関わり方～」をテーマにお話をいただきました。参加者からは、「今まで以上に地域の子どもの様子を気にかけて、関わっていききたい。」等の声があり、家庭、学校、地域がより連携し、子どもたちを見守り、育てることの大切さについて改めて認識を深める、よい学びの機会となりました。

